

事業所名 グループホームうの花

目標達成計画

作成日 : 令和 3 年 4 月 12 日

評価結果

市町提出日 : 令和 3 年 4 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	指針やマニュアルに沿って言葉遣いにも気をつけ身体拘束をしないケアの実践をおこなっている。身体拘束等適正化委員会は運営推進会議の中でおこなっているが時間も限られており十分機能していない。	身体拘束等適正化委員会の役割を再確認し、運営推進会議とは別に独自で開催し、身体拘束は事例がないのでと安心するのではなく、より一層よりよいケアを目指し充実した委員会の運営をおこなう。	<ul style="list-style-type: none"> 開催は3ヶ月を1ブロックとしておこなう。(4～6月・7～9月・10～12月・12～3月) 議事録にて内容を周知する。 指針の見直しをおこなう。 研修内容をより充実していく。 	12 か月
2	13	地域の方々と災害時の訓練をおこなっていたがコロナ禍の状況により施設内のみの訓練となっている。施設内訓練では様々なケースを想定して年2回実施している。	コロナ禍において現在は困難と思われるが収束後には、又、地域の方々に協力をいただきながら災害時の訓練を実施したい。	<ul style="list-style-type: none"> 運営法人等と協同で、業務継続計画(BCP)の策定をおこなっていく。 新型コロナウイルス感染症が収束し、地域との連携がスムーズにおこなえるように、ご近所様とのお付き合い等、体制を作っておく。 	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。